

## ○入館者数が3000人突破

2013年4月7日(日)博物館フェスティバルにて入館者数が3000人を突破しました。建物外周のタイルアートも完成して皆さんが楽しんでます。また、そろばん道祖神も3カ所に新しく設置しました。今年目標は5000人突破です。お誘いあってご来館されますようお願い申し上げます。



## ○博物館フェスティバル大盛況

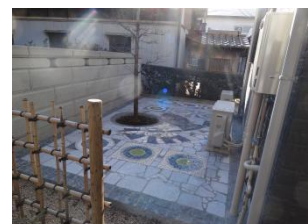
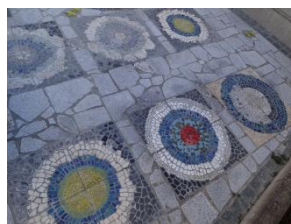
4月7日(日)に博物館フェスティバルを開催しました。内容は下記の通り多彩なイベントを組み合わせました。会場は白井そろばん博物館と白井コミュニティセンター(博物館裏)及び木下街道を中心に実施しました。

- 第3回千葉県はしそろびっく選手権大会 会場は白井コミュニティセンター
- そろばん道祖神廻りスタンプラリー 木下街道(今年度も新しく3体設置しました)
- そろばん将棋大会 会場は白井コミュニティセンター プロとの対局もできました。
- 陶芸教室 そろばんをモチーフにした作品を作りました。
- レターポストの除幕式 全国でも珍しいポストです。昭和23年製のレター丸型ポストです。合計で630人の方が参加してくれました。白井市長さんも出席されご祝辞をいただきました



## ○外周裏のタイルアート完成

博物館の外周裏側のタイルアートが完成しました。これに描かれている個々のモザイク画は障害者たちが丹精込めて作ったものです。また、一部の材料は各地の災害時のガレキを再利用しています。東日本大震災のボランティア活動をしているNPO法人に協力して制作してもらいました。代金の一部は東北の義捐金といたしました。お天気の良い日は裏で散歩でもいかがですか。ぽかぽかですよ。



## ○そろばん歴史街道<3>



今回は明治時代初期の京都そろばんです。天3、地5のそろばんは日本でこれを含めて8丁発見されているが30桁という偶数桁のそろばんはこれ1丁のみである。基本的にそろばんは奇数桁で作られ、ほとんどが播州そろばんである。これは縦15cm、横65cm、高さが3cmで底板打ち付けの京都そろばん江戸時代末期か

ら明治時代の初期につくられたもの。軸は削り竹使用、中棧がわくよりも太い。単位は生地そのまま書かれてない。底板に明治六年九月十九日と書かれている。京都市の骨董店、臨湖 志満家に100年以上保管されていたもので使用するためというより、豪商か大名が特別に作らせたものと考えられる。どう使ったらいいかは博物館でべんきょうしてください。

## ○第4回企画展＜和算書に描かれた挿絵＞

白井そろばん博物館では所蔵図書の中から江戸時代から明治時代中期までの古書に描かれた挿絵を展示しています。本の挿絵として木版画で印刷されたものです。



## ○5月22日は＜開館2周年＞

2013年5月22日に白井そろばん博物館は開館2周年を迎えます。早いものですね。会員の皆様で5月中においでの方はポストカード3枚をプレゼントいたします。記念に博物館前のポストで出してください。特別のスタンプも用意しておりますのでおたのしみに。右は見本です。



\*\*\*\*\*

一言歳時句 **＜早起きができるような仕事を選べ＞**

館長 石戸謙一

少し景気が良くなってきたような気がするこの頃だ。しかしみんながいいかというとなんかそんなことない。ほんの一握りの人だけだ。若者の就職戦線は依然厳しい状態が続いている。なかには親が面接についてゆくような情けない学生もいる。仕事の選択がしっかりと出来ていないのだからそれでもだめなものだ。そこで自分に合っている仕事は何かを普段の行動から考えてみることにしよう。我々は旅行やゴルフというといくら朝早くとも遅れることはない、楽しいことが待っているからだ。仕事も似たようなもの、早起きをしてもやりたいと思う仕事を見つけることだ。そうしたら楽しいのだから大概は成功する。学歴、大企業、お役所、安定性、そんなもの関係ないでしょう。人生の評価は自分がするんだから。

\*\*\*\*\*

**＜そろばん博物館友の会会員を募集しています。特典がたくさんあります。＞**

\*\*\*\*\*

## 白井そろばん博物館会員入会・更新申込書

一般会員A    一般会員B    法人会員    <申込日>平成    年    月    日

お名前		電話番号	
勤務先(学校)		e-mail	
ご住所	〒		

1. 入会資格 16歳以上であればどなたでも入会できます。
2. 入会金 無料
3. 年会費
  - 一般会員A (おとな夢追い人会員) 5,000円
  - B (おらがふるさと会員) 2,000円(その②の特典はありません)
  - 法人会員 (ゆったりサポート会員) 10,000円